

令和 7 年 3 月 24 日 掲示

水文学実習（後期集中講義）受講希望学生への諸注意

水文学実習は、シラバスに記載の通り水文学に関わる調査手法を数日間にわたり野外で学びます。したがって、カリキュラムの計画上、シラバスにも記載されている通り「水文と環境Ⅰ」および「水文と環境Ⅱ」の授業の単位を両方修得している場合に受講を認めます。ただし、水文と環境Ⅱが未履修の場合は、今期で履修し、授業に出席した場合には認めることとします。また実習という特性上、全日参加が単位取得の必要条件であるため、疾病等で欠席となった場合でも単位取得ができません。さらに、本実習は後期集中講義に実施し卒業判定の直前となることから、卒業年次生が履修する際には卒業に必要な単位を十分に取得し、本授業を欠席した場合でも卒業に問題がない場合に受講してください。また、受講者が多い場合には履修要件等を考慮した上、抽選をする場合があります（R7 年度は現時点では実施しない予定）。抽選をする場合には、履修登録変更後、確認期間中に結果を連絡します。また、天候などによる急なスケジュールの変更や団体行動が求められることから、連絡の取れない学生の履修は認めません。上記を承諾できる履修希望者は、

4 月 6 日（日）23：59 までに以下の QR コードまたは URL より

GoogleForms 上で登録をしてください。



URL: <https://forms.gle/Eg93rFSz23ifut3W8>

ポータル上で履修登録をしても、GoogleForms での登録が無い場合は履修を認めません。また、前述の条件を満たしていない人は、履修登録変更期間中に自分で変更をするようにしてください。その後も履修したままの場合は、取り下げ手続きを行うことになります。

GoogleForms での登録が完了すると、入力されたメールアドレスに自動返信が届きます。返信が無ければ登録ができていない可能性がありますので、上記締切前に私までメールをください。

履修者確定後、装備品の連絡や日程調整もポータルサイトやメールで連絡しますので、必ず見るようにしててください。

なお、下記は現段階での予定です。人数や天候等によって変更の可能性があります。実習のおよそ 1 週間前に再度アナウンスしますので、連絡を見逃さないようにしてください。

～～現在の予定～～

集中講義日程（2 月 9、10、12 日）、2 日を野外実習、1 日を室内分析とする。実習後 1 週間以内にレポートを提出してもらうことになるため、予定を詰め込まないようにすること。

今野明咲香（k-asaka@sz.tokoha-u.ac.jp, D 棟 505 号室）